

代表質問 (5)、用語の解説、議会 NEWS ③

民主改革フォーラム
福祉に手厚く、市民益を追求
やさしいまちづくりを目指せ!

坂井 かずひこ
森 信一
二木 孝之

質問 平成27年度未策定の西東京市総合戦略について。
市長 将来進むべき方向とシナリオを示した戦略であり、計画に位置付けた施策や事業を着実に進めていく。

質問 これからのまちづくりを見据えた行政改革の取り組みについて何う。
市長 行政改革推進本部における各実施項目の評価や行政改革委員会からの意見もいただきながら新規実施項目の追加や制度見直し等も検討し改善に努める。

質問 各避難所運営協議会に対する市の支援はどのようなものか。
市長 ガイドラインの作成や、防災備蓄品の取り扱いに関する説明を行うなど、

質問 避難所運営に必要なさまざまな情報交換を行い、マニュアル作成や避難施設開設訓練などに協議会委員とともに取り組んでいる。
質問 災害時用特設公衆電話について内容を何う。
市長 市立小中学校へ避難した際の安否等の連絡手段を確保するために設置する。大規模災害発生時に一般電話の通話は制御されることがあるが、特設公衆電話は災害時優先電話であるため通話制御を受けることなく利用できる。

質問 全市立小中学校の通学路への防犯カメラ設置について何う。
教育長 平成28年度は9校の通学路に設置する予定で

質問 障がい者の差別解消の第一歩は、地域とともに活動する機会を増やすことであると思うがいかがか。
市長 市ではさまざまな取り組みの中で地域の方々が

質問 生活困窮者への早期支援の体制について何う。
市長 生活に関する心配や不安については、保谷庁舎1階に開設した生活サポート相談窓口にはまず御相談いただきたい。

質問 障がい者の差別解消の第一歩は、地域とともに活動する機会を増やすことであると思うがいかがか。
市長 市ではさまざまな取り組みの中で地域の方々が

質問 生活サポート相談窓口の利用状況を何う。
答弁 生活にお困りの方の包括的な相談先として自立に向け適切な支援を行って

質問 相談者の中には自立支援により就職し安定した生活が継続した方もある。失業等で家賃の支払いが困難な方に住宅確保給付金を支給し、あわせて就労支援を行うことで就労につながった方もある。ひきこもり・ニート対策事業では、社会適応能力の向上が見られるようになった方もある。

質問 コミュニティの拠点づくりや空き家の活用で、住みかえ支援を進めよ。
答弁 今後設置予定の庁内検討委員会や協議会で総合的に検討し方向を定める。

質問 はなバスの通らない南町・柳沢地域の買い物弱者対策を進めよ。
答弁 関係部署で構成する協議で検討を始めている。

質問 小規模保育所の質の確保に向けた支援と学童クラブ定員超過への対応は。

質問 子育て情報の発信に努める。これまで提言を続けているが、がん検診の受診率向上のためにも、年齢が偶数の方となっている受診要件は前年度に受診していない方に改めないか。
市長 現在数年にわたり実施している乳がん、子宮頸がん検診の受診率向上事業による効果は前年度に比べて向上している。平成28年度中にはその分析も整理がつくことから、平成29年度以降見直しを検討する。

質問 「もつと健康 もつと元気に」を念頭に、若い世代の方も含め市民の皆様

質問 民間スポーツクラブも利用していただき、運動機能の衰えを予防し、健康づくりや介護予防に努めてもらいたいと考えているが、民間スポーツクラブとのさらなる

答弁 地域子育て支援推進員による巡回支援・指導のほか研修等、必要な支援を行う。過密化解消等を目的に、サマー子ども教室事業を試行的に実施する。

質問 学校に行きたくても行かない子どもが増えていく。不登校対策の枠組みを超え、学校が変わる必要があるのではないか。
答弁 不登校の多い学校では人権尊重の基盤に立った学校経営に課題が生じていると受けとめる必要がある。居場所としての学級づくりと自己肯定感が育まれる教育活動が重要だ。

質問 生活サポート相談窓口

答弁 生活にお困りの方の包括的な相談先として自立に向け適切な支援を行って

質問 生活にお困りの方の包括的な相談先として自立に向け適切な支援を行って

答弁 生活にお困りの方の包括的な相談先として自立に向け適切な支援を行って

答弁 生活にお困りの方の包括的な相談先として自立に向け適切な支援を行って

生活者ネットワーク
福祉の充実は
身近な地域単位で進めよ!

後藤 ゆう子
かとう 涼子

西東京市
生活サポート相談窓口

生活サポート相談窓口 (保谷庁舎1階)

平成28年4月1日から
障害者差別解消法
がスタートします!

4月1日から施行された
障害者差別解消法

日頃から障がいのある方に接することによって、個々の障がい特性の理解を深め、差別解消につながるものと考えている。

質問 子育て情報の発信に努める。これまで提言を続けているが、がん検診の受診率向上のためにも、年齢が偶数の方となっている受診要件は前年度に受診していない方に改めないか。
市長 現在数年にわたり実施している乳がん、子宮頸がん検診の受診率向上事業による効果は前年度に比べて向上している。平成28年度中にはその分析も整理がつくことから、平成29年度以降見直しを検討する。

市長 現在数年にわたり実施している乳がん、子宮頸がん検診の受診率向上事業による効果は前年度に比べて向上している。平成28年度中にはその分析も整理がつくことから、平成29年度以降見直しを検討する。

質問 スポーツを振興する上でまず場所の整備が必要であると思うが、グラウンド等の確保について何う。
市長 市内における土地の状況や市財政等を勘案した上で可能な限り努力する。

質問 産後育児や3歳までの家庭内育児等、家庭で子育てをしている父母への支援について何う。
市長 地域での子育てに母親、父親をはじめ、誰もがかわられるまちとなるよう

市長 地域での子育てに母親、父親をはじめ、誰もがかわられるまちとなるよう

議会 NEWS ③ 平成27年度の視察受け入れ状況を報告します

市議会では、当市の先進的、独自性のある各種事業について、毎年、全国の多くの地方議会議員の方々による行政視察を受け入れています。平成27年度は、下表のとおり合計8団体を受け入れました。

年月	都道府県	市町村名	視察目的
平成27年5月13日	鹿児島県	指宿市	地域協議体に関する取り組みについて
平成27年5月21日	奈良県	奈良市	ワクチンマネージャーについて
平成27年7月13日	東京都	東久留米市	街路灯LED化事業について
平成27年8月4日	愛知県	岡崎市	ひばりヶ丘駅北口整備事業について
平成27年8月21日	東京都	武蔵野市	児童下校時の防災無線の活用について
平成27年10月5日	石川県	能美市	生活困窮者自立支援事業について
平成27年10月28日	愛知県	豊明市	公共施設の適正配置等を推進するための実行計画について
平成27年10月22日	埼玉県	越谷市	地下貯留槽について

用語の解説

***第四次事業化計画**
都市計画道路を計画的、効率的に整備するために、東京都と市が連携し、優先的に整備すべき路線を定めたもの。



***食品ロス**
食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。日本では年間642万トンの食品ロスが出ている(農林水産省及び環境省「平成24年度推計」による)。この内約半分は一般家庭からのもので、家庭での一人当たりの年間食品ロス量は、茶碗164杯分のはんに相当する。

連携、協力を強化しないか。
市長 主に市内スポーツクラブへは介護予防講座としてプールでの運動や各種運動などを委託している。民間スポーツクラブとの協定については、今後検討する。

その他質問等
◇高齢化に伴い相談件数が年々増加する市内の地域包括支援センターについて、2025年を見据えた認知症に対する体制、取り組みを強化せよ。